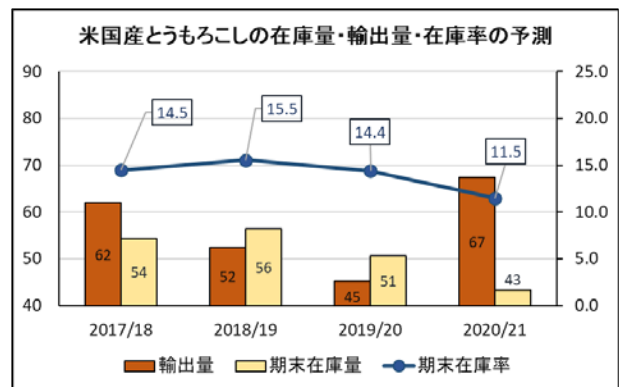
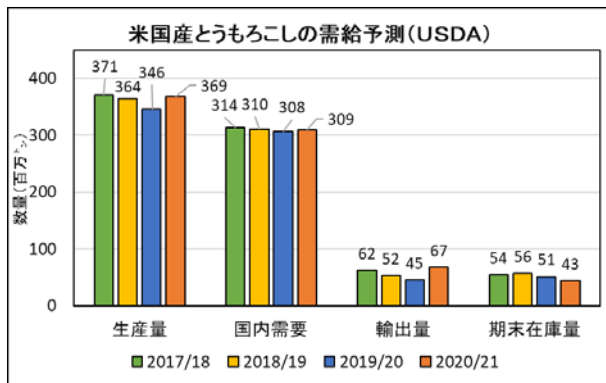


## 飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情について（令和2年12月）

○ 全日畜では、全日基の協力で「飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情」を提供します。

### (1) 米国産とうもろこしの2020/21（令和2年9月～3年8月）年度の需給予測

【生産量】	3億6,850万ト	(前月同予測)
【単収】	11.03 ト/ha	(前月同予測)
	(175.8 ブッシェル/エーカー)	
【国内需要量】	3億0,926万ト	(前月同予測)
【輸出量】	6,731万ト	(前月同予測)
【期末在庫】	4,323万ト	(前月同予測)
【期末在庫率】	11.5 %	(前月同予測)
	(世界の期末在庫率 25.0%)	



### (2) 飼料穀物（シカゴ）相場及び為替相場の状況等

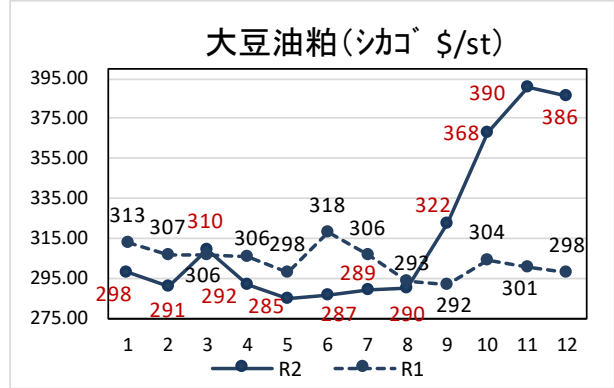
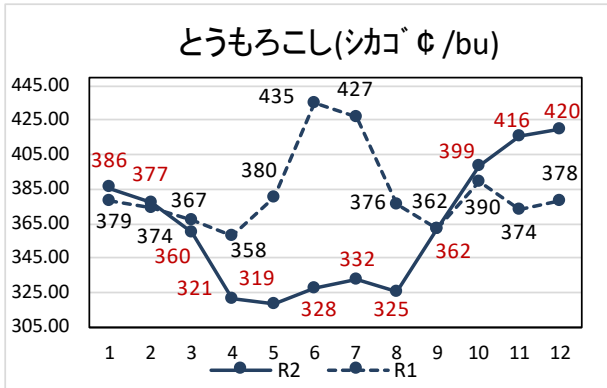
区分/月平均	8月	9月	10月	11月	12月	
とうもろこし (¢/ブッシェル)	325.2	362.3	398.9	415.6	<b>419.6</b>	↑
大豆油粕 (ドル/ト)	289.9	322.4	367.6	390.3	<b>386.3</b>	↑
為替相場(円/ドル)	106.2	106.0	105.5	104.7	<b>104.2</b>	↓
フレート (ドル/ト)	51.1	49.7	49.1	48.1	<b>50.5</b>	↑

資料：飼料月報、業界紙等 直近月は月半ば(R2.12.15)までの平均値

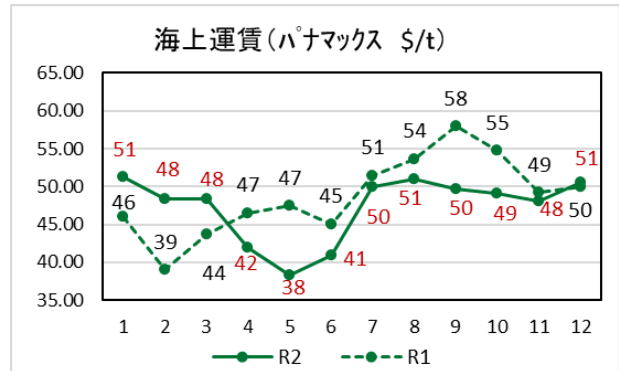
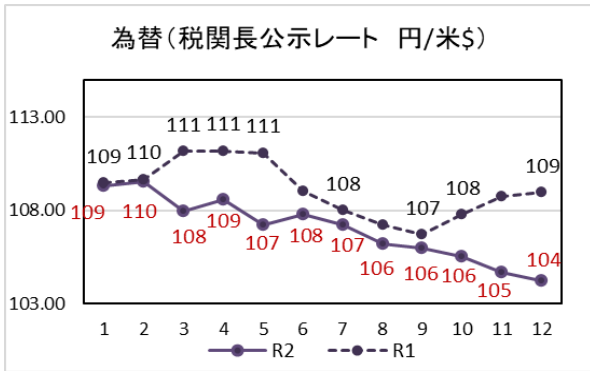
(注) 穀物価格はシカゴ相場の期近物平均、フレートはメキシコ湾岸～日本（平均）為替レートは税関長指示レート

(参考)

① シカゴ相場



② 為替、フレート



③ 配合飼料原料の輸入価格 (通関月ベース CIF 円/ト)

